オイスカ西日本研修センター設立 56 年目を迎えて

日本で学んだ海外研修生の SDGsへの貢献

オイスカ海外 OB・OG 研修生活動事例発表会

オイスカのすべての活動の土台は、土づくりから始まる持続可能な農業の実践を通した「人材育成」です。これまで、国内外の研修センターで研修を修了した若者は 37,000 人を超え地域のモデル農場を経営する者、緑化プロジェクトをコーディネートする者、教育機関で指導に当る者など、各方面で持続可能な社会を実現するために取り組んでいます。

何十年間も絶え間なく続いてきた消費と生産によって引き起こされた地球規模の危機。オイスカが活動するアジア太平洋地域の国々で活躍する OB・OG 研修生の力を集結し、地球規模の課題解決に向け





場 所:オイスカ西日本研修センター(ホール)

参加費:無料

内 容:オイスカ海外プロジェクト活動紹介

来日 OB 研修生活動紹介など





Mr. Choung Sovanna (ワンナ) 国籍:カンボジア

訪日研修期間:2008年4月

~2009年3月

ワンナさんは、帰国後の 2009 年からオイスカが進める「子どもの森

画」を自主的にはじめ、その後カンジアの OB 研修生の リーダーとして活動を積極的に進め、現在に至るまで 63 校の小学で 15,000 本の植林を行っている。



Mr. Dashnyam Zagdragchaa (ザグダ)

国籍:モンゴル

訪日研修期間:2016年4月

~2017年3月

ザグダさんは、帰国後南ゴビ県

にあるビニールハウスで野菜栽培の実験農場を運営 し、現地の政府からも高い評価を得ている。今年か ら 5ha の植林事業にも取り組んでいる。

主催:オイスカ西日本研修センター 〒811-1112 福岡市早良区小笠木 678-1

お申込み・お問い合わせ:Tel(092)803-0311 ,FAX(092)803-0322 ,Email:oiscantc@oisca.org